戦傷死者記事

一、申告者　所属部隊　[redacted]島航空隊　海軍水兵長　[redacted]　入籍番地　[redacted]

一、現住所　[redacted]

一、戦死者　階級　上等技術兵　[redacted]

一、本籍地　[redacted]

一、遺族続柄氏名

一、戦傷死年月日時刻　二十一年八月一日　午前三時

一、病名　戦傷死

一、戦死場所　比島バタンガス

一、所属部隊　三三一設営隊

一、遺骨遺品の處理　現地處理（無し）

戦傷死当時の状況

二十年五月三日戦傷　一旦快復し後七月十五日頃より悪化死亡す

死歿者調書

本籍地 [redacted]

現住所 本籍地

所屬部隊 南西方面艦隊司令部 [redacted] 司令部

昭和十七年五月

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

勤務概要 [redacted] 部隊ニ編入 本部付 佐鎮部兵トシテ 陸地勤務

昭和二十年八月二日

敵白雲地陣ヲ攻撃シ 陸軍ト協同セシ

陸地勤務中敵白雲地陣ヲ攻撃シ 高野山ニ於テ戦死ス

昭和二十年八月二日 北緯三十九度 東経一百二十一度

右申告ス

昭和二十一年三月 日

本籍地 [redacted]

氏名	所屬部隊	入籍年月日	軍隊等級	入籍番號
[redacted]	[redacted]	[redacted]	海軍二等兵曹	[redacted]

0940

728

7-44

2426　216.1 分表

第百三海軍工作部現地採用工員調書

氏名 生年月日 本籍	現住所（家族名）	採用前	採用年月日	給料（日給）	職歴 日別職業	職歴 場所	職歴 職務	職歴 住所	職歴 職名順	戦死以外ノ消息	特技	賞罰	備考
[redacted]	[redacted]	比島在住 第百三海軍工作部 [redacted]	第百三海軍工作部 昭和十九年五月二十日（傭用）	昭和十年五月 [redacted] 昭和十年十二月 [redacted]	昭和二十年八月二日 戦病死（マラリア）	比律賓 北部ルソン カガヤン	第百三海軍工作部	海軍主計大尉 [redacted]		現地ニ於テ [redacted] 者（技術者ニ非ズ）		一等工員 日給二円七十五銭	

横須賀海軍工作部現地採用工員調書

| | | |

第百三海軍工作部現地採用工員調書

番号	氏名	本籍地	現住所	採用前職業	採用年月日	給料	死亡年月日	死亡時年齢	死亡場所	死亡者住所	死亡者職業	死亡以外の傷病	給与	記事
[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	傷百三海軍工作部採用 昭和十九年[illegible]月[illegible]日	日給 [illegible]円	昭和二十年[illegible]月[illegible]日	[illegible]才	昭和二十年[illegible]月[illegible]日	[redacted]	[redacted]		現地に於て採用及給与	

元海軍軍属未復員者調査票

6535

連絡番号	13
留守宅当者	統柄	氏名	現住所
	妻	[redacted]	[redacted]

派遣元又は船名	身分	氏名	生年月日	本籍（現住所）
	陸軍	[redacted]	[redacted]	縣 市郡 村町字 [redacted]

家族の承知されてゐる情況

職名（司令官、官託、書記、技手、工員、船長、甲板員等の別を記入して下さい）

志願、徴用、現地採用等の別

採用又は徴用年月日及部隊名（船員は船名及船主）

外地勤務の部隊名及場所

本人からの最後の手紙に就いて御記入下さい　差出日附（　年　月　日）部隊符号（　）受領年月日（　年　月　日）検閲者印（　）

内容

内地出発年月日、場所、乗船名、行先がわかりますから書いて下さい

家族迄受領の情況と取扱かつてゐる経理部を書いて下さい

一、部隊長から何か通知がありましたか

二、帰還者から何か通知がありましたか

三、其の他のところから何か通知がありましたか

以上ありましたら、それを書いて通知した人の住所、氏名を書いて下さい

其の他本人に就いて参考になることを書いて下さい

帰還者から戦闘中比島タマガンにおいて戦死の事聞知す

帰還者からの情報（帰還者の方は本欄に未処理者個人に対することゝ、自分の属してゐた部隊の情報を記入して下さい）

未処理者個人に対する情報

情報提供者　部隊　身分　氏名

[redacted]

同右現住所　[redacted]

本人とは何処で何時から何時迄一緒でしたか又別れる時の本人の状況はどうでしたかそれを本欄に記入して下さい

比島タマガンにおいて昭和20年7月頃合流

職務者でしたらその状況を本欄に記入して下さい（死亡か病死なら病名を記入して下さい）

死亡年月日　死亡の場所　死因　状況

昭和20年8月6日　比島タマガン　戦死　戦闘中

行方不明ならばその状況を記入して下さい

原因　年月日　場所

他に本人の消息をよく知つてゐると思はれる方の住所氏名を記入して下さい

帰還者の属してゐた部隊の情報

この欄には所属部隊の行動、戦闘状況（艦船沖故ならその状況）を詳しく書いて下さい（特に場所、年月日を洩らさない様にして下さい）

昭和20年8月6日タマガンにおいて戦死した事を現認す

備考

7332

2296

葉面三海軍工作部現地採用工員調書

戸籍上の住所	[redacted]
本籍地	[redacted]
現住所（家族有）	[redacted]
職種	[redacted]
採用年月日	昭和十九年十一月三十日（採用）
採用前	[redacted]
職種	[redacted]
年齢	[redacted]
死亡年月日	昭和二十年六月一日
死亡の原因	病死（マラリア）
死亡の場所	比律賓北部ルソン島ビラオ
所属	第百三海軍工作部
職種	雇員
死亡者	[redacted]
住所	海軍主計大尉
遺族の有無	無
戦歿又は遺骨	戦歿
給与	[redacted]
賞典	[redacted]
備考	[redacted]

第百三海軍工作部現地採用工員調書

| 氏名 | 生年月日 | 本籍地 | 現住所 | 職種 | 採用年月日 | 給料 | 職歴 | 職歴 | 職歴

死没者調書

本籍地 [redacted]

現住所 [redacted]

所属部隊 北海道第一師団

入営年月日 [redacted]

戸籍上の続柄 [redacted]

戦死則戦傷年月日 [redacted]

戦傷の種類年月日

戦傷の部位

病名及傷部位

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

北支雑記書

[redacted]

[redacted] 長男

海軍水兵長 [redacted]

[redacted]

右[redacted]君は自分と一緒に昭和十九年二月一日呉海軍に先輩として入団しました所、同年二月十四日餘山砲術学校にて新兵教育を受け、同年八月修了、九月二十日呉海兵団に帰り、六月九日[redacted]隊として三十二特根に行き、二月二十日安徳を出発し、八月十四日外人すに上陸致しました。昭和二十年四月二十九日敵米軍「ヨスバル」島に上陸後、多数兵器を持つる我軍を攻撃する為め交戦すること数回、戦果挙げ今次戦は後退致しました。「[redacted]」方面に敵軍到着の時は陸軍は敵間隙地中なるも我々は兵器を有効に使用致し後退致しました。其の時[redacted]君と一緒に小銃を撃て二度と内地に帰る事は出来ないものとして涙

ひつ何處迄も何處迄も山〻と入りまたが七月下旬から頭が痛
いと云ひながら一週間程行軍を續けて居ましたが「サルボントン」山に到
着すると悪性マラリヤに罹り木の葉で作つた小屋の中にて就床する様
になりましたが八日二日頃迄はお茶を飲んで食事は服をとつて食べ
さして貰つて居たが四日頃からは意識が不明となつてお茶も食事
も出ず言葉も出なくなり八月六日午後三時頃に死亡せられました
為免中自分が介抱して居ましたが何も中傷はありませんでした
何分敵が上陸以降は米は一粒もなく食料は分捕をして取つた
ものを食べる有様にて栄養は不足して死にならぬ状態でした
[redacted]
[redacted]が死亡せられたので部隊十八名として泣く〳〵其の屍で
埋葬してもらひました時の隊長は[redacted]陸兵海軍兵曹長[redacted]
[redacted]部隊であります其の内十人余は負傷不足と疲労で「サルボントン」山を
出て第二分隊長(桑田の森)ジャングルを後退中八月中旬終戦の
報に接しました其の後は後退する為に「ボンオ」

32832

港を出港十一月二十五日横須賀港に入港横須賀工作学校にて後更の手続をして十二月二十九日帰宅致しました「ガバオ」港にて下士官と兵共別れとなりたる後隊長の動静は不明です横須賀工作学校で後更の時[redacted]右の如くしたる事実中にて居りました

右の通りで[redacted]右が「ザルボントン」島にて昭和二十年八月十七日死亡せられたる事を確認致します

昭和二十年十二月十二日

住居 [redacted]

氏名 [redacted] 秀男

第一補充兵海軍二等兵曹 [redacted]

-1-

右[redacted]面接し調査致し前書記載に相違なき事を証明す

昭和二十年十二月十二日

岡山県川上郡中村長 [redacted]

698

死没者調書

本籍地 [redacted]

現住所 [redacted]

所属部隊 出征当時 会社

入営年月日 一九四二、一、一〇

兵種 [redacted]

階級 [redacted]

氏名 [redacted]

戦死（死亡）年月日 [redacted]

戦死（死亡）場所 [redacted]

死因 出征当時ニ於ケル戦傷ニ基ク脳膜炎

傷名（疾病名） [redacted]

戦況概要 出征後 マニラ東方地区ニ於ケル部隊行動

埋葬（火葬）年月日 [redacted]

病名（疾病名） [redacted]

戦死（死亡）場所 昭和二〇、八、七夕刻、ルソン島東方アニスリ流域

[redacted]

[redacted]

[redacted]

第百三海軍工作部現地採用工員調書

| 氏名 | 生年月日 | 本籍地 | 略歴 | | |

第百三海軍工作部現地採用工員調書

[redacted]

[redacted]

[redacted]

第百三海軍工作部現地採用工員調書

第百三海軍工作部現地採用工員調書

氏名	生年月日	本籍地	現住所（戸籍筆頭者）	採用前	採用年月日	給料（日給）	戦時	戦死	戦傷	戦傷以外ノ消息	賞典	記事
[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	職工	昭和十九年十月 日（採用）	[redacted]	昭和十五年一月 日	昭和十年十月 日	昭和十年十月 日			
					第百三海軍工作部

第百三海軍工作部現地採用工員調書

氏名	出生年月日	本籍地	現住所	採用前	採用年月日	給料（日給）	時	日	別表第一号ノ何	場所	死亡年月日	死亡ノ原因	死亡ノ場所	戦傷以外ノ消息	給与	賞典	備考
[redacted]	二等工員	[redacted]	[redacted]	[redacted]	第百三海軍工作部 昭和十九年三月二十五日採用	昭和十九年五月	昭和二十年八月九日	十時三分	歌病死	比律賓	八月		第百三工作部第百工場		現地ニ於テ 遺族ニ対シ未給	[redacted]	

1880

[redacted]

[redacted]

[redacted]